

2022年6月6日

コープデリ宅配の商品カタログを一部リニューアル 「ミールソリューション」と「SDGs 実践」を強化

コープデリ生活協同組合連合会(本部:埼玉県さいたま市、理事長:土屋敏夫、会員生協:関東信越の6生協)は、6月6日(月)より、コープデリ宅配のメインカタログ『ハピ・デリ!』他各媒体を一部リニューアルします。



『ハピ・デリ!』はコープデリ宅配で毎週発行しているメインカタログで、食品から日用品まで幅広いラインアップを掲載しています。(参考 URL: <https://efriends.coopdeli.jp/look/catalog-sample/>)

6月4回(6月6日~)配付の商品カタログより一部リニューアルし、「ミールソリューション(食事の問題解決)」として、組合員の健康や献立のお悩み解決に取り組みます。また「SDGs 実践」として、エシカル消費・環境配慮・食品ロス削減・食の多様性などに対応した商品の利用普及と広報の強化に努めます。

具体的な取り組み内容としては、くらしに合わせた主菜・副菜がバラエティー豊かに選べる「コープデリキッチン」のページにて冷凍ミールキットや冷凍手作り簡単おかずの商品をさらに充実させるほか、健康をテーマとした特集ページ、コープサステナブルシリーズや環境に配慮した商品をまとめた「とっておき! CO・OP」のコーナーなどを設けます。

また、サブ媒体も一部リニューアルします。地方の名産品などこだわりの味を満喫できる商品カタログ『ぐるめぐり』では、スイーツ売場の毎週掲載や、地方銘菓などの売り場の新設、これまで要望の多かった「次回予定」の掲載も開始いたします。

※各会員生協のエリアによって、一部紹介商品の内容が異なります。

コープデリグループは今後も、宅配事業のブランドメッセージ「つかうほど、じぶんらしく。」のもと、組合員が心身ともに健康で、幸せを実感できる、自分らしくらしづくりに貢献してまいります。

■商品カタログ『ハピ・デリ！』改善ポイント

組合員の献立のお悩みを解決



くらしに合わせた主菜・副菜がバラエティー豊かに選べ、組合員の食事作りを応援するページ「コープデリキッチン」を強化。冷凍ミールキット・冷凍手作り簡単おかずの品揃えを1ページ増やして見開きで紹介、「野菜などをプラスしてアレンジできる」商品の売り場などを新設しました。

SDGs 実践



コープ商品特集「とっておき！CO・OP」のページでは、コープサステナブルシリーズやSDGsにつながる商品のコーナー、組合員や担当者が商品のお気に入りポイントを語るコーナーを新設します。

また、食の多様性に対応し、プラントベース(植物由来)フードの特集「べじてなぶる」を新設します。

※「べじてなぶる」はコープみらいのみ

健康応援



コーナー名を「食事を気づかうあなたへ」と改定し、カタログの前方に移動、見開きで配置します。サブ媒体『足したり引いたりからだの願い』と品揃えを整理し、生鮮品やおかずは『ハピ・デリ！』へまとめます。

■サブ媒体『ぐるめぐり』改善ポイント



組合員の「お取り寄せ品を充実させてほしい」の声に応え、スイーツ売り場を毎週掲載、地方銘菓やこだわりの酒を集めた売り場を新設します。

コープデリ生活協同組合連合会 概要

- 【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸 1-4-13
- 【理 事 長】 土屋 敏夫(つちや としお)
- 【会員生協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープデリこいがた
- 【総事業高】 6,286 億円(会員生協事業高計) ※2020 年度
- 【組合員数】 521 万人(会員生協組合員計) ※2022 年 5 月 20 日現在
- 【ホームページ】 <https://www.coopnet.jp/>



2022 年 コープデリ連合会は
創立 30 周年を迎えました